

知的・発達障がいのある子どもへの 2022 性暴力防止連続セミナー

本講座はオンライン講座です(Zoom を使用)

- *ゼロベースは必ずご受講ください。
- *グループセッションを取り入れながら進めていきますので、原則としてマイクオン・カメラオンでご参加ください。
- *今回の連続セミナーはアーカイブによる後日配信はありません。

障がいのある子どもへの性暴力に私たちの社会が気づくことは容易なことではありません。性暴力自体が隠され、当事者が沈黙を強いられているという問題に加えて、障がいに対する誤った社会通念が存在するなどの要因のためです。

CAP センター・JAPAN では知的・発達障がいのある子どもたちが豊かに人と関わるための CAP プログラム、境界線(バウンダリー)を育むサークルズプログラムといった予防教育に取り組むうえで、障がいのある子どもへの性暴力に関する絡まった問題を解きほぐし、子どもへの性暴力の発覚(疑いを含む)というファーストステップに立つ可能性のある人が力を発揮して支援できるよう、障がいのある子どもの人権をベースにした予防的観点という土台をつくる講座を昨年度に引き続き開催します。

	日程	時間はすべて 10:00~12:00
ゼロベース	10月30日(日)	子どもの人権をベースにした性暴力防止のフレームを共有する
第1回	11月27日(日)	当事者とつながる(1)―性暴力被害を受けた子ども
第2回	12月25日(日)	当事者とつながる(2)―性加害行動をする子ども
第3回	2023年 1月22日(日)	子どもの身近なおとなとつながる(1)―家族
第4回	2月19日(日)	子どもの身近なおとなとつながる(2)―社会資源・仲間・自分とつながる
第5回	3月12日(日)	予防的観点でできること―4つのCの具体的な取り組みを知る

※第1回～第5回を受講していただくには、ゼロベースの受講は必須です。必ず受講してください。

参加費:全回参加 5,000 円(消費税込み)

ゼロベース+単回(第1～第5回ごと)
2,000 円+1 回毎 1,000 円

ゼロベースのみ 2,000 円(消費税込み)
(ゼロベースのみ、単回での参加が可能です)

定員:15 人

対象:知的・発達障がいのある子どもと日常的
に関わる支援者(教職員・学童保育・放課
後等デイサービススタッフなど)

※申込み確定後お送りする、事前アンケートにお答えいただくことが必須となります。

※大阪府人権協会による休眠預金活用事業として実施するため関西地区の方を優先することをご了承ください。

講師チーム

CAP (子どもへの暴力防止) スペシャリスト

「障がいのある子どもへの CAP」で障がいのある子どもへの暴力防止に取り組んできた CAP スペシャリスト。今回の休眠預金等活用事業において結成された「知的・発達障がいのある子どもへの性暴力防止事業」プロジェクト 2022 チームメンバー。

本事業は、休眠預金等活用法に基づく、一般財団法人大阪府人権協会による人権 NPO 協働助成を受けて実施しています。事業実行団体：
NPO 法人 CAP センター・JAPAN



いっぽんざいだんほうじん おおさかふじんけんきょうかい
一般財団法人 大阪府人権協会



講座概要

ゼロベース	障がいのある子どもの性暴力防止(悪化防止・再発防止・未然防止・発生防止)のために、人権をベースにした「共通認識・共通言語」を確認し、持つべき視点と支援の全体像を共有します。
第1回	性暴力被害を受けた(受けた疑いのある)障がいのある子どもの支援について、人権をベースにした知識・スキル・情報(子どものサインや疑いをもったときのアプローチ・子どもの話の聴き方など)を確認し、日常生活における悪化防止・再発防止の取り組みのアイデアを広げます。
第2回	性加害行動をした(可能性のある)障がいのある子どもの支援について、人権をベースにした知識・スキル・情報(子どものサインや疑いを持ったときのアプローチ・子どもへの声かけなど)を確認し、日常生活での悪化防止・再発防止の取り組みのアイデアを広げます。
第3回	子どもの性暴力被害・性加害行動をきっかけに、それぞれの家族とつながるために必要な知識・スキル・情報を確認し、家族と協働して子どもを支援するアイデアを広げます。
第4回	性暴力防止に関する制度や法律について確認し、根拠(制度や法律)と予防的観点(未然防止・発生防止・悪化防止・再発防止)を持ち、活用・協働できる社会資源を確認します。当事者・家族・支援者が孤立せず、ネットワークで希望を持ち、具体的で、継続性、一貫性のある取り組みをすることを考えます。
第5回	日常でできる障がいのある子どもへの性暴力の未然防止・発生防止のための予防的観点での取り組みをご紹介します。(CAP プログラム・サークルズプログラム/境界線(バウンダリー)を育むプログラムなど)個人でも、集団でも、家族で、職場で取り組めるアイデアを広げます。

※本講座は、10月30日～2023年3月12日までを1クールとする連続セミナーです。次年度も引き続き同内容で実施する予定ですので、今回欠席する回があった場合も次のクールでその回を受講していただけます。詳細は事務局までお問い合わせください。

※なお、本連続セミナーについては、当日参加できなかった場合にアーカイブ動画の視聴はありませんことを予めご了承ください。

お申込み

以下の Google フォームからお申し込みください。
申込み確定後、ご登録のメールアドレス宛に『事前アンケート』をお送りします。必ず回答をお願いいたします。申込締め切りは10月14日(金)までです。

参加できない場合は必ず事前にキャンセルをお願いいたします。

参加お申込み：

<https://forms.gle/8hP4a9EgiyByeBrP7>



【注意事項】

- 本講座はオンライン講座です。Zoom を使って行います。Wifi などネット接続ができる環境で、PC・タブレット(推奨)などから視聴できます。

NPO 法人

CAP センター・JAPAN
キャップ ジャパン

子どもへの暴力防止に関する社会教育の推進・啓発活動、CAP(キャップ・子どもへの暴力防止)プログラム実践者の養成などを行っています。CAPプログラムの普及を通して、子ども自身の人権意識を高め、また家庭や学校、地域の連携を促進することで、子どもへのあらゆる暴力を許さない社会、子どもの人権が尊重される社会の実現をめざしています。

〒545-0051

大阪府大阪市阿倍野区旭町 2-1-1-104

TEL: (06)6648-1120

FAX: (06)6648-1121

<http://cap-j.net/>

